

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立石田小学校
-----	------------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き方を工夫することができる。 ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気づくことができる。 ・ほとんどの児童が、授業内容がわかると答えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて文章と図表などを結びつけるなどして必要な情報を見つけること。 ・事実と感想、意見などの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。 ・自分の考えをまとめて記述すること。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・異分母の分数の加法の計算ができる。 ・角の大きさについて理解している。 ・伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見出すことができる。 ・おおよその児童が、授業内容がわかると答え、学習したことを普段の生活の中で活用しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること。 ・分数の加法について、共通する単位分数を見出し、加法と被加法が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述すること。 ・「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているか表すこと。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・赤玉土の粒の大きさによって水のしみ込み方の違いについて、赤玉土の量と水の量が正しく設定した実験の方法を発想し、表現することができる。 ・ヘチマの花のつくりや受粉についての知識が身に付いている。 ・乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識が身に付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの金属について、電気を通すもの、磁石に引き付けられるものがあることの知識を身に付けること。 ・レタスの種子の発芽の条件について差異点や共通点をもとに新たな課題を見出し、表現すること。 ・赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果をもとに結論を導いた理由を表現すること。
質問調査	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食を毎日食べてきている児童が多い。 ・友達関係に満足している児童が多い。 ・先生は授業やテストで間違えたところや理解していないところを分かるまで教えてくれると思っている児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活をよりよくするために学級会で話し合い、お互いの意見の良さを生かして解決方法を決めること。 ・学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組むこと。 ・理科の授業で仮説をたてたり、実験や観察の進め方や考え方が間違えていないか振り返ったりすること。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の中で目的に応じて簡単に書いたり、詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書くことを増やしていく。 ・日常的に読書に親しむ時間を増やししながら、学習では目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つける学習を増やしていく。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の中で、どのように考えたかについて説明したり、文章でまとめたりする活動を増やしていく。 <p>【理科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題に対して答えがどのようになるか自分で仮説を立てたり、観察や実験の進め方や考え方が間違えていないか振り返ったりする学習を増やしていく。
--

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項)

※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方にとってほしい内容

<ul style="list-style-type: none"> ・元気に、学習や遊びに取り組むために欠かせない朝食を、子どもたちが毎朝、食べて学校へ来ていることがよくわかります。また、「人が困っているときに進んで助ける」、「いじめはどんな理由があってもいけない」など、人が人として一番大切にしなければならない、守らなくてはならない「心」を持っていることもよくわかります。人としての「心」は、ご家庭でのお子様への接し方や、お子様の周りの大人の振る舞いから少しずつ育てていくものです。 ・PCやタブレット、スマートフォンなどICT機器を学習でも使っています。それらは「道具」です。安全に使えるよう、保護者の皆様からしっかり使い方を教えてあげてください。今年度、学校もPTAと協力してICT機器の危険性や使い方の講演会を行いました。ぜひご参考にしていただけたらと思います。 ・地域のいろいろな方々と関わることで、子どもたちもいろいろな見方、考え方等が育ち、魅力ある人間に育ちます。「地域で子どもを育てる」視点を今後ももっていかれたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。
